



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.9

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015 年度 RI テーマ



Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリーC.K.ホアン会長)

例 会 記 録

第 1 7 3 5 回例会

平成 2 6 年 8 月 2 7 日(水) PM 0 : 30 よいとこ井波

1. 点 鐘 坂井彦就会長
2. 黙 禱 : 故助田幸雄会員(8 月 22 日、日韓交流議員団の一員で韓国出張中、ソウルで不慮の死)
通夜 : 8 月 29 日(金)午後 7 時アソシエスケダ
葬儀 : 8 月 30 日(土)午前 10 時 同上
3. ソング : それでこそロータリー



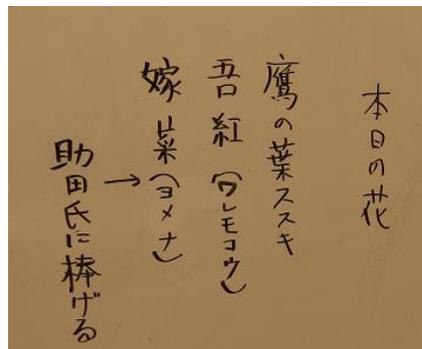
4. 会長の時間 : 惜しい方を亡くしました。助田会員は、庄川の出身であり幸雄という名前は私の父と同じ字を書きます。心からご冥福をお祈りいたします。

さて、去る 2 5 日に富山県の観光・地域振興局の局長さん始め課長さんなど幹部の皆さんと懇談会を行いました。ホテル旅館生活衛生同業組合から役員 1 1 名出席し、県からは 1 5 名の出席でありました。事前に要望書を提出しており、その回答を頂いた後、懇談会を行いました。毎年懇談会を行っていますが、今回は新幹線の開業が近いということでもかなり熱が入りま

したが、良い機会と捉え、前回の例会でも申しおりました市場の話をしていただきました。県外から大勢のお客さんがお越しになられるお盆や年末年始、そしてゴールデンウィークに市場が休むのは大変マイナスであると、現状は市場を開きたくても漁が休みであるからであります。このことを県の皆さんに申し上げましたら大変理解を示されました。他県の様子はどうかということになり、金沢は、漁そのものは休みであります。市場に生簀を置いて魚を供給するシステムがあり、他県でも同様に業者が市場に生簀を設置して対応されています。富山県にはそのような仕組みがありませんので、観光部局から水産部局に話をさせていただき、実態を調べたうえで協議されることになりました。新幹線が開業されますので、出来るだけ美味しい魚類などを供給できるようにこれからも働きかけを続けたいと思っています。

5. 幹事報告 : ①9 月のロータリーレート、1 \$ = 102 円。
②米山梅吉記念館(静岡県)の秋季例大祭のご案内 : 9 月 14 日。年間会員(3000 円)の募集も。
③来年 3 月 14 日北陸新幹線開業ということです。
④助田さんの通夜・葬儀については、案内の通りです。大勢の弔問客が予想されます。駐車には御留意を！
⑤例会の変更については、事務局に確認の事。
6. 出席報告 : 会員数 18 名本日 14 名出席、77.78%。
7. 委員会報告 : ①会員増強に関して(齋藤会員) : 次回か、

次次回例会に、ゲストで松風樓さんがいらっしゃる予定です。皆さんご歓迎を！②米山記念奨学会地区委員会出席だより(河合米山委員長)：8月9日ニューオータニ高岡で開催され、出席しました。3時間びっしりと議論されました。若野委員長(高岡 RC)が、米山委員長と R 財団委員長の兼務が多いが、別々にした方がそれぞれ寄付が集めやすいのではないかと提唱されたが、柳生ガバナーエレクト(野々市 RC)は、石川では、CLP プランで、できることは一緒にした方がいいということで、小さいクラブを中心に兼務して、効率よく寄付を集めたりしている、このままでいいと反論されました。そこで、永田ガバナーは、いままで公式訪問で各クラブの事情をみるに、それぞれ実情に合わせて、活動をしてもらいたいと、うまく仲介されました。それから、ある出席者から、米山奨学生が、ある1国に偏っているのではないかと、問題提起されましたが、選考に当たっては大学側の助言もあるので、これからはその辺も汲んで、改善できる所はしていきたいと回答されました。



8. ニコニコBOX(SAA：本日6名)

坂井会長：会長になって2カ月経ちました。中だるみしないよう気持ちを引き締めていきたいと思えます。

齋藤会員：仲間を失い、実に残念です！

河合会員：助田さんのご冥福をお祈りします。メンバーが減りました。4人増やさねば…。雨が続き困っています。

水島会員：ガバナー訪問の日に欠席してすみませんでした。落ち着いた天候で仕事にも差し支えております。健康にご注意を！

中島会員：助田様のご冥福をお祈り申し上げます。今日は卓話の当番です。退屈だと思しますので、皆さん、目を閉じて、休んで下さい。

山本武夫会員：助田幸雄さんには韓国で突然の訃報！大変残念でなりません。2年前に釜山と一緒にやってきたのが昨日のように思えます。お浄土で安らかに！

本日の花：河合会員提供



卓話「社会奉仕について」

中島眞市社会奉仕委員長

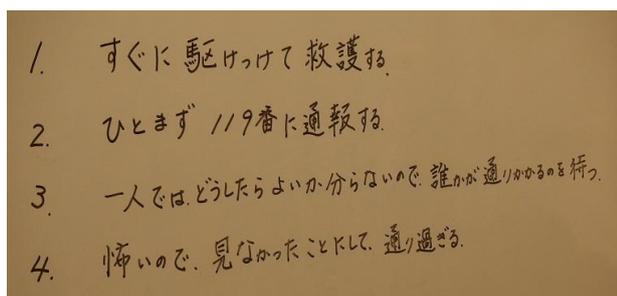
中島委員長：今日の卓話のテーマは、「社会奉仕について」という非常に大きなテーマを頂きました。何をお話しすれば良いか2～3日前まで決まりませんでした。

ロータリアンとなって3年の経験しかない新人ですので、的の外れたことを申し上げるかも知れませんが、温かい気持ちで受け流していただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

なお、私は、3分間スピーチが限界ですので、20～30分は持ちそうにありません。今日は省エネで行かせていただきます。

職場の朝礼で毎朝、何かを話ししていましたが、段々話題もなくなり、今では、人前で話をするのが大の苦手となりましたので、今日は言いたいことをチラシにしました。お手元のチラシに従って暫く時間を頂きたいと思います。

まず、社会奉仕について考える前に、ロータリークラブとは何であるか？と言うことを考えてみました。よく、ロータリークラブは、奉仕団体ではなく、奉仕する人の集まりである、と言われます。まだ、私にはよく理解できません。ロータリークラブは奉仕活動をしているのに、奉仕団体ではないという。財団や奨学会に寄付しているのに、寄付団体ではない。という。また、ロータリーは宗教ではないと言うが、どこか宗教に似たところがある。では、一体ロータリークラブとは何なんだろう。まだよくわからないというのが今の私です。それでは、卓話のテーマであります、社会奉仕について少し申し上げます。社会奉仕活動が求められている時は何時ですか？と聞かれたら、それは今でないかと思い、「今でしょ」と書きました。そして、ロータリークラブは、良いことをやっていると世間から認められる。そんな奉仕活動がロータリーそのものではないでしょうか、私はそのように思っています。世界で約120万人、日本で約95,000人の会員会を擁する組織でありながら、ここ数年は会員減少に歯止めがかからない、正にこの時こそ社会奉仕の出番ではないかと思えます。真摯に今、地域が何を求めているのか、また、どんなことに悩んでいるのかを突き詰め、そこにロータリーの蓄積したノウハウと先輩方の力をお借りしながら、熱く行動する。社会に役立つことを行う、その姿を見て、ロータリーっていいな。私もその輪の中に入ろうかという動きになってくるのではないかと、思うのです。



現代社会の暗い世相の中で、そして不透明な時代に、一輪の光をさす、そんな役割を担うことができるのは社会奉仕の事業展開が、まさにその担い手であると思います。また、こんなふうにも感じています。ロータリーには4大奉仕とか、5大奉仕とか言われている奉仕活動があります。その中で一番活動が鈍いと言うか軽視されがちな奉仕活動が社会奉仕であり、職業奉仕と共に多分どこのクラブでも分かったようで分らない、曖昧模糊の形で毎年運営されていると思います。

本来、ロータリークラブの活動の基本ではないかと思われるこの社会奉仕活動が、なぜ動きが鈍いのであるのか？ということ私なりに少し考えてみました。

- ① 活動範囲があまりに広い
- ② 社会奉仕活動は形にしづらだけでなく、結果を皆に見せづらい面がある。
- ③ 社会奉仕活動の話が漠然としすぎて予算が付けづらい。
- ④ 社会奉仕活動を継続的に何年もやった経験のないロータリアンは、えてして、あれもこれもと欲張って、活動をしがちである。

いったい社会奉仕活動とは何なのでしょう？と考えてみました。経験の浅い私の答えは簡単明瞭です。どんなことでもよいから、一つだけ社会奉仕活動であると皆さんが理解することを長く、深くやって行く、一つの事を深く、長くやっていけば必ず社会奉仕とは何かが見えてくるのではないかと思います。そんなふうになるように思いました。欲張ると何一つものに出来ないが、一つの事を深くマスターすると、他の事もわかってくるのではないのでしょうか。そんなふうを考えてみました。



それでは、他のクラブの社会奉仕活動は、何をしている

のか？ネットであちこち調べてみました。全国の40近くのクラブのホームページを覗いてみました。ほんの数例ですが、写真を付けておきました。ちょっと申しますと、左上の正にロータリー花壇は、ロータリークラブのシンボルマーク《エンブレム》です。それを表した花壇です。岐阜淡墨RCが設置し、管理している。その右は、埼玉の樺RCが福島のリンゴ農家に行って、収穫の手伝い、支援を行っている写真です。【以下、写真の説明。】

なお、真ん中には、坂井年度における社会奉仕委員会の事業計画を載せました。ほかのクラブにない特長は、いい歯のキャンペーン、中学校等の精勤者表彰などは、あまりやっているRCが見つかりませんでした。



次に裏面に載せておきましたが、社会奉仕活動とは、をご覧ください。倫理活動を実践することが、ロータリーの社会奉仕活動である。こういう結論に達しました。

山本武夫会員：今年の坂井年度は、テーマごとに語り合おうという「…にちなんで」のある日は、C.A.的な日と認識していますので、私からも社会奉仕について、一言。

先程の資料の中にもありましたが、ロータリーは、捨てたものを拾うのではなく、捨てないようにすると言う考え方が、社会奉仕、ロータリーの考え方であると入会の時に聞きました。入会后、自分の行っている活動もロータリーの活動として馴染むのではないかと思うようになりました。いい歯のキャンペーンを広げていくことが出来ました。今年度は、土曜日となりますので施設ではなく以前にも行いましたが、ショッピングセンターで少し形を変えて行おうと企画しております。最初はフッ素洗口を広げようと力を入れましたが、砺波地区では全ての学校で行うようにな

りました。県内では砺波地区だけあります。できれば砺波地区以外でも運動を広めていければいいと思っています。病気を治すのではなく予防していくという考え方をロータリーの皆さんと共に広めて行けたらいいと思っています。このことが社会奉仕活動に近いものだと考えています。

齊藤会員：We Serveの部分が社会奉仕だという考え方でいいのではないのでしょうか。【対照的に：I Serveは職業奉仕：筆者註】対象がはっきりしていることが社会奉仕だと思います。

河合会員：永田ガバナーが言っておられました。小さなクラブほど特長を持たせなさい。フッ素洗口が広がってきました。次はもう一段上を目指すことが大切ではないでしょうか。みんなで統一した考えで行動する。このことがアピールにつながると思います。